

インプット/活動

アウトプット

アウトカム

インパクト

「健康経営宣言」を表明し、従業員の健康維持向上を推進する

個別面談や外部機関からのアドバイス等をもとに身体の健康やメンタルヘルス対策が行われる

従業員が体調を維持しやすくなる/健康状態が改善する

メンタルヘルス不調や病気の予防につながる



3.4 2030年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する。

労働安全衛生に向けて、リスクアセスメントや危険予知活動等を行う

危険個所の洗い出しや補修などにより、危険な現場が減少する

安全への理解・意識が深まる

安全・安心な労働環境づくりが進む



8.8 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、全ての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。

安全衛生研修会を継続的に開催する

従業員が研修会に継続参加する

職場での労働災害が減る

従業員の生産性改善や働きがい向上、業績がさらに向上する



8.5 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

放射線探知機などの最新機器への積極的な投資を行う

搬入鉄スクラップの放射能を測定できるため、従業員や顧客の安全性が向上する

グッド・セーフティ・カンパニーの認証取得等により、顧客からの信頼性が向上する

評判向上等により、リピーターが定着・増える



(企業経営へのインパクト) 売上の安定化・向上

DX/働き方改革を推進する

事務負担や現場の作業負担が軽減する

講演や教育の受講者のサステナビリティへの理解が進む

従業員やパートナーのサステナビリティ行動が増える



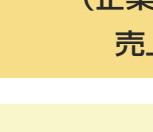
13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。

全従業員の昇給を実施する

従業員の給与水準が向上する

サステナビリティの推進に向けた企業間連携や、官民パートナーシップが促進する

従業員やパートナーのサステナビリティ行動が増える



17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

従業員・パートナーへのSDGs教育に注力し、講演会やSNSでの発信、SDGsETへの参加などを行う

従業員やパートナーが、サステナビリティについて学ぶ機会を得る

講演や教育の受講者のサステナビリティへの理解が進む

従業員やパートナーのサステナビリティ行動が増える



13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。

従業員・パートナーへのSDGs教育に注力し、講演会やSNSでの発信、SDGsETへの参加などを行う

従業員やパートナーが、サステナビリティについて学ぶ機会を得る

講演や教育の受講者のサステナビリティへの理解が進む

従業員やパートナーのサステナビリティ行動が増える



17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。